

02	まちの話題
04	特集1 図書館創立100周年
06	特集2 令和5年度当初予算
08	追加接種のお知らせ
09	多久市からのお知らせ
15	あじさいへ行こう！
16	教育委員会だより
17	市長コラム
18	健康ノススめ
20	おたっしゅだより
22	まちのPickUPインフォメーション
26	Hi! POSE ほか

2月11日[Sat]

ドローン業界の学びを深める



▲無人航空機国家ライセンスセンター長の
水野宏一さんによる基調講演

ドローンがビジネスとしてどれだけ地域に貢献できるかなど、新たな可能性を見出すイベント「空のまちおこし、その先へ」（主催：一般社団法人たく21）が天山多久温泉TAQUAで開催されました。

1部では専門家による基調講演や事例紹介、2部では令和4年度に一般社団法人たく21が行った「ドローンを核にした交流によるまちづくり」の事業報告、パネルディスカッションを実施。会場には市内を中心にドローンビジネスに関心を持つ参加者が集まり、熱心に耳を傾けていました。

多久市では、2年前から「多久市まちづくり協議会かつやく隊」を中心にドローンを活用した空の道を整備。先進的な事例として注目を集めています。

2月17日[Fri]~19日[Sun]

躍進賞に輝く！県内一周駅伝大会 総合8位！



▲3日目の30区で区間賞の走りでトップを力走する
中島達音選手（白石高校）

第63回郡市対抗県内一周駅伝大会（主催：佐賀新聞社、佐賀陸上競技協会）が開催され、多久市は総合8位の成績を収めました。また、3日間の日程で行われた第60回大会の記録から51分短縮し、躍進賞に輝いています。

諸田雄一郎監督のもと、厚い布陣で臨んだ今大会。中継所の佐賀県立産業技術学院と古賀一区公民館付近では、市民のみなさんから熱い声援が送られました。

アンカーを務めた田中佑也選手（南多久町）は「みんなが1秒1秒削って頑張ってくれたたすきを早くゴールに運びたいという思いで走りました」と笑顔。諸田監督は「選手、関係者、応援するみなさんが一つになれた大会でした」と振り返りました。

2月23日[Thu]

五輪メダリスト 榎崎教子さんによる柔道教室 開催！



▲講演のあとの実践編では、榎崎さんから指導を受けました

東原庁舎中央校の武道場で、榎崎教子さんによる柔道教室が開催されました。榎崎さんはアトランタ五輪とシドニー五輪のメダリストで、現在は福岡教育大学で指導者として活躍されています。

佐賀県の部活動改革プロジェクト「SAGA部活」の一環で、東多久少年柔道クラブにスペシャルサポーターとして榎崎さんを派遣。参加した陣内ひなのさん（西溪校8年）は「先生に習ったことを次の練習に生かしたいです」と元気に話しました。

榎崎さんは「階級や世代が違う人が揃った、町道場らしい温かい雰囲気を感じました。基本的なことを中心に継続して練習してほしいです」と期待を込めて話されました。

力不足者、中道而廢。
力足らざる者は、中道にして廢す

出典…雍也第六

力が足りない
ということは、
途中で怠るからである。

今月の帰宅放送は、
東原庁舎中央校9年の
七浦 帆花さんです。



多久市公式
Twitter



多久市公式
YouTube



多久市公式
Instagram



多久市公式
Facebook

